

第3回会合に向けての参考資料

(ICMAソーシャルボンド原則と
環境省グリーンボンドガイドライン)

令和3年4月13日

金融庁

ICMAソーシャルボンド原則と環境省グリーンボンドガイドライン(構成の比較)

ICMAソーシャルボンド原則2020(2020年6月)(※1)	環境省グリーンボンドガイドライン2020年版(2020年3月)
はじめに(Introduction)	第1章 はじめに 1. 本ガイドラインの目的 2. 本ガイドラインの基本的な考え方 3. 本ガイドラインの構成
ソーシャルボンドの定義(Social Bond Definition)(※2)	第2章 グリーンボンドの概要 1. グリーンボンドとは 2. グリーンボンドのメリット 3. グリーンボンド発行のフロー 4. サステナビリティボンドとは
ソーシャルボンド原則(Social Bond Principles) 1. 調達資金の使途(Use of Proceeds) 2. プロジェクトの評価と選定のプロセス(Process for Project Evaluation and Selection) 3. 調達資金の管理(Management of Proceeds) 4. レポーティング(Reporting)(※3)	第3章 グリーンボンドに期待される事項と具体的対応方法 1. 調達資金の使途 2. プロジェクトの評価及び選定のプロセス 3. 調達資金の管理 (1) 調達資金の管理 (2) 未充当資金の運用 4. レポーティング
外部評価(External Review)(※4)	5. 外部機関によるレビュー (1) 外部機関によるレビューに関する全般的事項 (2) レビューを付与する外部機関が則るべき事項
	第4章 投資家に望まれる事項
	第5章 本ガイドラインの改訂

(※1)ICMAグリーンボンド原則の構成はICMAソーシャルボンド原則と同様

(※2)ICMA原則には、ボンドのメリット及び発行フロー等の記載はない。

(※3)ICMAでは、原則とは別に、「インパクトレポーティングに係るガイダンス文書」を策定

(※4)ICMAでは、原則とは別に、「ICMA外部評価ガイドライン」を策定

(出所)ICMA「ソーシャルボンド原則2020」、環境省「グリーンボンドガイドライン2020年版」より金融庁作成

ICMA原則と環境省グリーンボンドガイドライン(構成の比較)

ICMAソーシャルボンド原則2020(2020年6月)(※1)	環境省グリーンボンドガイドライン2020年版(2020年3月)
付録I ソーシャルボンドの種類(Appendix I Types of Social Bonds) (※2)	付属書1 具体的な資金使途の例 付属書2 ネガティブな効果の具体例 付属書3 開示情報の例 付属書4 具体的な指標の例 付属書5 環境改善効果の算定方法の例
	参考資料1 「グリーンボンドに期待される事項」のチェックリスト 参考資料2 グリーンボンド/グリーンローン/サステナビリティ・リンク・ローン比較表

(※1) ICMAグリーンボンド原則の構成はICMAソーシャルボンド原則と同様

(※2) 環境省グリーンボンドガイドラインでは、ボンドの種類について、「第2章グリーンボンドの概要」の「1. グリーンボンドとは」に記載

(出所) ICMA「ソーシャルボンド原則2020」、環境省「グリーンボンドガイドライン2020年版」より金融庁作成